

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会

2013年度第2回常任幹事会議事要録

日時：2013年12月13日（金）14時00分～16時20分

場所：中部大学附属三浦記念図書館

出席：中京大学（中河原 省三）、名古屋学院大学（高橋 公生、中田 晴美）、名古屋芸術大学（太田 成夫）、名古屋経済大学（伏見 洋子）、愛知学院大学（足立 祐輔、大平 龍玄）、南山大学（関谷 治代）、名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田 正江）、愛知大学（桂 三幸、中村 直美）、名城大学（古幡 昭英）、中部大学（内藤 和彦、蓑島 智子、稲垣 啓吾）

<オブザーバー参加>中部大学（稲ヶ部 正幸） 敬称略

議事に先立ち、理事校中部大学蓑島より、名古屋学院大学山内氏から高橋氏へのメンバー変更の紹介があり、出席者全員の自己紹介を行った。

理事校中部大学図書館長（内藤）の挨拶があった。なお議事進行は議長として選出された同館長（内藤）が担当し、下記の議題を協議した。

[報告事項]

1. 協会関係

西地区部会長校愛知学院大学（足立）より資料（p.1～2）に基づき、東西合同役員会、2013年度総会・研究大会等について報告があった。このほかに、次の報告があった。

- ・第75回国公立大学図書館協力委員会が11月29日に早稲田大学で開催された。主な内容は、「大学図書館協力ニュース」の電子化についてであった。
- ・第2回私立大学図書館協会常任幹事会が12月6日に明治大学駿河台キャンパスで開催された。2004年以降見直しが行われていない現規程について、改正を検討中で、3月の東西合同役員会に提出予定である。

2. 西地区部会関係

西地区部会長校愛知学院大学（足立）より資料（p.3～4）に基づき、西地区部会総会、役員会、運営委員会ならびに研究会について報告があった。

3. 委員会関係

(1) 協会賞審査委員会

協会賞審査委員会委員長校名古屋学院大学（高橋）より資料（p.5）に基づき第1回委員会の報告があり、協会賞の募集中であることの紹介と、委員長の交代（山内氏から高橋氏）について報告があった。

(2) 研究助成委員会

研究助成委員会委員校愛知学院大学（足立）より資料（p. 5）に基づき、課題研究のテーマの設定、海外図書館事情調査等について報告があった。このほか、規程の改定について、3月の東西合同役員会に提出予定であることの報告があった。規程において、事業の助成を行うことを明記し、貸与・課題研究については廃止を検討中。また、研究助成の追加募集について現状報告があった。

(3) 国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員会委員校中部大学（菟島）より資料（p. 5～7）に基づき、委員会、寄贈図書搬送事業、海外派遣研修、海外集合研修、海外認定研修、国際図書館協力シンポジウム、国際図書館協力基金、規程の改定等について報告があった。海外認定研修について、第二次締め切りに向けて広報があった

(4) 協会ホームページ委員会

協会ホームページ委員会委員校南山大学（関谷）より資料（p. 8～9）に基づき、委員会引き継ぎ事項、不正アクセスへの対応、総会・研究大会のWEB申込の実施、協会ホームページの運用管理の委託等について報告があった。

4. 東海地区協議会総会等

理事校（菟島）より資料（p. 10～11）及び別紙に基づき、総会及び総会後の情報交換会について報告があった。また、臨時メール会議を経て、国立国会図書館による「デジタル化資料の図書館等への送信」に関する情報交換会を開催した。多くの参加があり、協力校の愛知大学への謝辞と好評であったと報告があった。

5. 東海地区協議会研究会

研究会運営委員会委員長校名古屋学院大学（中田）より資料（p. 12～15）に基づき、運営委員会、各担当者会議、研究会、図書館見学会、について報告があった。アンケート、「館灯」の配布に関するアンケートについても進捗状況の報告があった。

6. 図書館管理・運営実務責任者会議

図書館管理・運営実務責任者会議運営委員会幹事校中部大学（菟島）より資料（p. 16、別紙）に基づき、運営委員会及び会議について報告があり、今後の会議開催時期については、参加者アンケート等を参考に検討していきたいと報告があった。

7. 東海地区大学図書館協議会

東海地区大学図書館協議会運営委員校名古屋経済大学（伏見）より、8月9日に静岡大学で開催された総会、研究集会、運営委員会と12月13日に名古屋大学で開催された基礎研修等について報告があった。

[協議事項]

1. 2014年度役員校、委員校について

理事校（養島）より資料（p.17～18）に基づき、説明があった。研究会運営委員会では、次年度主幹事校に名古屋外国語大学・名古屋学芸大学、副幹事校に名古屋芸術大学、運営委員校には、新たに愛知医科大学が加わり、名古屋経済大学と交代する。

2014年度の常任幹事会役員校として新たに2015年度研究会主幹事校の名古屋商科大学が加わり、また2013年度研究会副幹事校の名古屋経済大学は任期満了で2014年度は常任幹事校には加わらないことが確認され、了承された。

2. 2014年度以降の理事校・役員校等について

理事校（養島）より資料（p.19～21）に基づき、2014年度以降の理事校・役員校等について確認され、了承された。

その中で2018年度西地区部会総会会場校を、東海地区から選出ということで2014年度中に決める必要があることの説明があった。

3. その他

(1) 2014年度実務担当者研修会について

研究会運営委員会委員長校名古屋学院大学（中田）より別紙資料に基づき、内容と予算案について説明があり、協会補助金10万円増額は了承された。参加対象者の記載について検討され、「本協議会加盟館に勤務する実務担当者」と記載することとなった。南山大学（関谷）より、地区協議会で開催される研修に対して、加盟館構成員以外の派遣職員等の参加の可否等について、会長校へ確認することが要望された。確認の方法について、理事校・部会長校が協議して会長校へ問い合わせることとなった。

(2) メーリングリストの管理・運用について

理事校（稲垣）より別紙資料に基づき説明があり対応案について協議し了承された。

[懇談事項]

1. 2014年度西地区部会研究会発表者について

理事校（養島）より2014年度の東海地区からの発表者は、愛知学院大学にお願いすることになったと報告があった。

[その他]

1. 2013～2014年度私立大学図書館協会関係行事予定表について

理事校（養島）より資料（p.22）に基づき、2013～2014年度私立大学図書館協会関係行事予定について報告があった。

以上